

戸山

新宿区立戸山小学校

「音」を「楽しむ」AOT

主幹教諭

12月になりました。かつて一年の締め括りに、各家庭でお経をあげる風習があり、僧侶（師）までもが忙しく各地を駆け巡る、というところから12月を「師走」と呼ぶようになったと言われていました。現代では町中にイルミネーションが光り、あちこちから賑やかな音楽が聴こえてきて、何だかワクワク、ソワソワする季節です。

戸山小学校の二学期の締め括りは、昨年度から始まった“The Art of TOYAMA”通称“AOT”です。今年度は、音楽を中心にした学年別の舞台発表です。「締め括り」に相応しい選曲をするには、と考えた時、他の教科と関連するもの曲や、SDGsの目標と歌詞の内容が関わるものがよいのではないかと思い、今回のプログラムとなりました。音楽の授業だけではなく、教室や宿題でも毎日のように練習に励んでいます。

さて、「音」を「楽しむ」と書く音楽ではありますが、児童の中には得意・不得意があり、気遣いからか口には出ませんが「音（おん）が苦（く）」と感じる児童もいるでしょう。それでもどの児童も一緒に演奏することが学校教育の「よさ」の一つではないでしょうか。お互いをサポートし合う姿、苦手だった部分が友達と一緒に演奏するうちに上達していく様子は、児童の心に大きな財産になっていくことでしょう。実は私自身も教員になりたての頃、なかなか授業がうまくいかず「音が苦」という時期がありました。そんな時に出会ったのがスチールパン。音と演奏の様子にすっかり魅了され、「音楽ってやっぱり楽しくなくちゃ！」と目の前の雲が晴れたような気分になったのを覚えています。先日は遊びと文化のNPO子ども劇場さんとPTAの皆さんのご協力の下、本校でも演奏する機会をいただきました。ありがとうございます。「音が苦」に感じている児童にこのAOTが少しでも「楽しむ」きっかけになることを願っています。

演奏は人間である私たちにしかできない貴重な【技】です。AIがどんなに発達していても、実際の生演奏ほど聴き手の心に刺さるものではありません。戸山小児童一同、心を込めた演奏にご期待ください。以前お渡ししているご案内とプログラムをご確認の上、ぜひご来場ください。

児童の演奏が、皆さんの1年の締め括りを彩るものになりますように。令和5年も大変お世話になりました。どうぞよいお年をお迎えください。

ふれあい班活動

担当

戸山小学校では、異学年交流の一環として月に一度の割合で「ふれあい班活動」（縦割り班活動）を行っています。一つの班に1～6年生の児童が均等に所属するように24の班編成をし、6年生が中心となって毎回の活動を行っています。

リーダーを行う6年生は、1年生から5年生まで全員が楽しめるような遊びを試行錯誤しながら考えています。時にはうまくいかないこともありますが、反省をして次に生かしていくことで相手のことを考える力を身に付けていっています。1年生から5年生も、共に楽しむことや6年生の姿を見ることで自分たちが6年生になった時の姿を想像したり、感謝の気持ちを抱いたりしています。

それぞれの立場で学校生活を創りあげていくことで、お互いの良さを認め合い、助け合っていくことの大切さや感謝の気持ちをもつことを学んでいながら、全児童でより良い戸山小学校で築き上げていけるような活動になってくれることを期待しています。

学年の窓 2年

2年担任

4月当初は1年生のような幼さが残っていた2年生も、学習に取り組む姿勢や生活態度など、すっかり2年生らしくなりました。

2学期に入ってから、町探検やさつまいもの収穫に、楽しみながら取り組みました。

今は、12月のAOTに向けて、歌や演奏の練習に励んでいます。休み時間には、みんな自ら鍵盤ハーモニカを開いて、集中して練習をし、時間になれば片付けをしていて、感心させられました。

算数では、かけ算が始まりました。九九をスムーズに唱えることができるよう、練習しています。お家でもお風呂などで唱える姿が見られているのではないかと思います。目指せ！九九マスター！

AOT 保護者鑑賞日（12/2）について

- ・ 10時開演です。
受付開始は9：40となります。
- ・ 5時間授業ですが給食はありません。
お弁当のご準備をお願いします。